

# 銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name <input type="text" value="匿名希望"/>	e-mail <input type="text"/>
Title <input type="text"/>	
Message <input type="text"/>	
<input type="button" value="とうこう"/>	

[2368] エナジーハウスのオープンタ食会 2011年1月26日 23時47分

竹山智康 さん e-mail

こんばんは。本郷郵便局の竹山智康です。  
今日26日地域活動支援センターエナジーハウスのオープンタ食会に参加して来ました。銀杏企画の掲示板に他の施設の紹介記事を書くのは少し考えると変ですが、同じ文京区内の社会資源ですし、この掲示板の読者には有益な情報だと思うので敢えて書きます。

エナジーハウスで毎月第四水曜日開催されるオープンタ食会は、300円払えば誰でも参加できます。今日は参加人数が少ないこともありステーキ丼でした。とても美味しかったです。本郷郵便局の食堂よりも美味しかったです。^^

食事の後メンバーさんや職員さんとお話することが出来ました。私が話したことは以前この掲示板に書いたようなことですが、メンバーさんや職員さんから興味深い話が聞けました。私の住む町には生活支援センターがないのですが、メンバーさんからは日中同じ病気の人と話す機会が出来てうれしいと言う声が聴かれました。私の地元の病気の友人のことを思うとなるほどなと思います。職員さんからはエナジーハウスの地元の町会の婦人部が協力的で、運営が助かるという話が聞けました。地域に理解者を増やすことが障害者福祉に役立つのだと思います。また文京区は民生員の活動が活発だとも聞きました。

エナジーハウスは銀杏企画からお仕事を分けてもらっているそうです。仕事だけではなく今日はエナジーハウスと銀杏企画でフットサルをしたそうですね。試合をするなら見に行きたいな。^^

[2367] お返事遅れてごめんなさい。 2011年1月24日 22時53分

竹山智康さん e-mail

こんばんは。本郷郵便局の竹山智康です。  
ブルーアイズさん、お答えありがとうございます。  
風邪をひいてしまったのと、ファイナンシャル・プランナーの受験勉強でつい足が遠のいてしまいました。詳細なお答えをいただいたのにお返事遅れてごめんなさい。  
バザーに協力してくださるのはやはり時間に余裕がある奥様が多いのですね。男性はやはり仕事があるから地域のことは二の次なのですね。本郷郵便局の上層部も銀杏企画の存在を知りませんでした。目の前に東大病院という大きな病院があるにも係らずです。念のために本郷郵便局の上層部を擁護しておく、日本郵政グループは民営化して丸三年たちますが、その間に組織の変更とビジネスモデルの確立で手いっぱい、昨年私が入社するまで障害者福祉に目を向ける余裕がなかったのだと思います。私が発言し行動することで精神障害者福祉を始め広く福祉全般に目が向いてくれると良いと思います。私自身は銀杏企画のバザー二日目の土曜日にお手伝いするつもりです。  
ところで、私は来る26日エナジーハウスのオープンタ食会に参加して来ます。こうした文京区内の他の社会資源と銀杏企画の横のつながりはどうなっているのでしょうか。ご教示いただけると幸いです。

[2366] 投稿にかんして 2011年1月19日 15時15分

管理人さん e-mail

おはようございます。

>>匿名さん  
書き込みありがとうございます。

最近、この掲示板もニュースや出版物等の内容転載が多くなってきています。掲示板を立ち上げた頃と違い、インターネット上での著作物の扱いも、より厳しく変わってきているようです。

管理人も新聞記事等についての扱いについて調べてみましたが……

一言で要約すると「新聞や雑誌の記事には著作権があり、私的に使う以外の目的(インターネット上など不特定多数の人が目にする場所)で使う場合は許可をとって使用しなければならない」という事です。  
最後に出所を明記しての「引用」も原則的にはNGの様です。

参考までにアドレスを貼っておきます。  
<http://www.pressnet.or.jp/info/kenk19971100.htm>

今後、新聞・出版物の転載についてはそういったルールを尊重しての使用をお願いします。

[2363] Q～わたしの思考探究～「言葉とは何か」 2011年1月18日 19時11分

福岡みずほさん e-mail

## Q～わたしの思考探究～

教育 土曜 午後11時45分～午前0時15分

教育 土曜 午前10時30分～11時(再)

誰もが一度は抱えたことのある人生の疑問に、「賢者」が珠玉の回答を考案し、知恵を授けてゆく。

## ○これからの放送

1月22日(土)

教育 午後11時45分～午前0時15分

「言葉とは何か」

大の読書家で、自らも自由律俳句の本を著すなど、コトバに対して、なみなみならぬ思いを抱いている、お笑いコンビ・ピースの又吉直樹。「自分の思いをコトバで、どこまで正確に伝えることができるのか？ そもそもコトバの正体とは、何なのか？」を問う。答えるのは、言語学者で名古屋大学教授の町田健。生活と切り離すことができないコトバについて、独自の視点から対話を深めてゆく。

Q～わたしの思考探究～ | NHK

<http://www.nhk.or.jp/program/tanq/>

[2362] アグリー・ベティ3(15)「YETI(イエティ)のパートナー」 2011年1月18日 19時7分

福岡みずほさん e-mail

アグリー・ベティ3(15)「YETI(イエティ)のパートナー」

チャンネル:総合/デジタル総合

放送日 :2011年1月20日(木)

放送時間 :午前0:15～午前1:00(45分)

番組HP : <http://www9.nhk.or.jp/kaigai/uglybetty3/index.html>

## 番組内容

華やかなファッション雑誌編集部の舞台裏で繰り広げられる人間模様をコミカルに描いた、大人気アメリカコメディの第3シーズン。(全24話)

NHK 番組表

<http://cgi4.nhk.or.jp/hensei/program/p.cgi?area=001&date=2011-01-19&ch=21&eid=14908>

[2361] 著作権違法に該当しないか? 2011年1月18日 18時20分

匿名さん e-mail

某氏の新聞記者やネット情報を無断で誰もが閲覧出来る掲示板に貼る行為は著作権

法違反ではないか？

某氏が新聞社などに許可とってるなら話しは別だが。

[2360] 投稿について 2011年1月18日 10時10分

管理人さん e-mail

おはようございます。

投稿についてですが・・・

他の投稿者の方のお名前を記載する時は「〇〇さん」とさん付けをお願いします。  
また反論は構いませんが、悪口や中傷は禁止しております。

※ 利用の注意事項を良く読み頂き、きちんと理解して約束を守る事の出来る  
方のみ掲示板をお使い下さい。

ルールを理解できない方、不自由を感じられる方は独自にブログや別の掲示板  
等に参加される事をお勧め致します。

[2359] 93歳母、72歳息子を世話… 障害者、親が介護9割 進む高齢化 体力限界  
「きょうされん」調査② 2011年1月17日 22時17分

地井和夫さん e-mail

介護者の64%が負担や不安について書き込みました。「常に支援が必要なため、負担やストレスになる」「親になにかあった時が心配」「親亡き後の生活を考えると不安でたまらない」「親が高齢になったため、精神的・体力的に限界」など痛切な訴えが多く寄せられています。

自立支援法の欠陥明らか

きょうされんの小野浩政策・調査委員会副委員長の話 高齢の親が子どもをみている状況がこれほどあるのかと驚きました。もはや親の介護負担は限界に達しています。今回の調査は改めて障害者自立支援法の問題や欠陥を明らかにしたといえます。同法はサービス選択の保障や自立の支援を掲げながら、家族介護の実態と負担はまったく解決していません。原因は、応益負担とともに障害程度区分による抑制や支給量制限にあります。子どもが成人に達しても親が支えるものという考え方を法律や制度、行政体質から払拭(ふっしょく)し、サービスをいつでも、どこでも、だれもが利用できるように公的制度として確立することが求められています。

(略)

93歳母、72歳息子を世話…/障害者、親が介護9割/進む高齢化 体力限界/「きょうされん」調査

[http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2011-01-13/2011011301\\_01\\_1.html](http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2011-01-13/2011011301_01_1.html)

[2358] 93歳母、72歳息子を世話… 障害者、親が介護9割 進む高齢化 体力限界  
「きょうされん」調査① 2011年1月17日 22時16分

地井和夫さん e-mail

2011年1月13日(木)「しんぶん赤旗」  
93歳母、72歳息子を世話…  
障害者、親が介護9割  
進む高齢化 体力限界  
「きょうされん」調査

自宅で暮らす障害者の介護を担う人(介護者)の約9割は障害者の親で、うち母親に多くの負担が集中し高齢化も進んでいることが、全国の共同作業所などでつくる団体「きょうされん」の調査でわかりました。

調査は昨年、きょうされんに加盟する障害者通所施設などで働く障害者を対象に、在宅での介護者の実態などを把握する目的で実施。このテーマでの調査は初めてです。約4120人の介護者が回答しました。「介護」には身体障害者への介助に限らず、知的障害や精神障害にたいする援助や支援なども含みます。

介護者の64%が母親で、父親は25%。介護する母親の半数が60歳以上と、高齢になっても主に介護負担を担っていることがわかりました。なかには94歳の父親が精神障害のある58歳の娘を、また、93歳の母親が知的障害などのある72歳の息子を介護している例もありました。

両親の高齢化が進んでいるにもかかわらず、約半数が居宅支援サービスを利用していないこともわかりました。一方で、介護者の85%が、精神的負担(69%)、身体的負担(52%)、経済的負担(41%)など(複数回答あり)を訴えています。

[2357] 障害年金訴訟 診断書なしでも支給 神戸地裁判決② 2011年1月17日 22時11分

地井和夫さん e-mail

原告側は、医師の意見書に加え、「呼び掛けても応じないため、肩をたたいて振り向かせた」「女性の姉を通してコミュニケーションを取っていた」などとする中学校時代の友人や担任らの陳述書を提出していた。

裁判では、字幕スクリーンを使った異例の本人尋問が行われた。判決後、記者会見した女性は「女性は「判決は大変うれしい。私のような不支給の障害者の方も年金をきっと受け取れると思うのであきらめないでほしい」と話した。

厚生労働省年金局事業管理課は「判決文を見ていないので回答できない」と話している。

(2011/01/12 22:24)

神戸新聞 | 社会 | 障害年金訴訟 診断書なしでも支給 神戸地裁判決  
<http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/0003733982.shtml>

まへのページ

あたらしいページ

パスワード

削除番号

2368

記事削除

powered by **du one**  
NET